

仕様

送信周波数	806.125～809.750MHz
電波形式	B 型 30 チャンネル
発振方式	F3E
空中線電力	水晶制御 PLL シンセサイザー方式
Tone Frequency	10mW
Noise Reduction	32.768kHz
マイクユニット	Compressor ダイナミック型
表示機能	LED/電源 ON、電池残量警告
電 源	DC 3V(単 3 乾電池×2)
消費電流	100mA 以下
電池寿命	8～10 時間(アルカリ乾電池使用時)
外形寸法(アンテナ含まず)	48(D)×243.5(L)
質量(乾電池含む)	約 245g

52HT (J)

800MHz B 型 30 チャンネルワイヤレスマイクロホン

取扱説明書

このたびはアツデンの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読み下さい。お読みになった後は、後日お役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管して下さい。



保 証 書

本書は裏面の保証規定により、無料修理を行なう事をお約束するものです。

お 客 様	ご住所	〒	番	機種名	52HT(J)
	お名前			取扱販売店	住所 店名
保証期間	一カ年			お買上日	年 月 日

保証規定

- 保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理致します。
- つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ① 水害、落雷、異常電圧その他天災地変による故障
 - ② ファイナルおよびマイコン関係による故障
 - ③ お買い上げ後の輸送、落下等による事故および損傷
 - ④ 本保証書のご提示がない場合
 - ⑤ 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
- 不当な修理および改造をした場合は、修理をお引き受けできません。
- 修理品の送料に関しては、本保証に含まれておりませんので予めご了承ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
	■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)
	この様な絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	この様な絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この様な絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合は、極性表示(プラスとマイナスの向き)に注意し、機器にある表示通りに入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池をいれてください。また、万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

- ・正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にかならず本書を良くお読みください。
- ・お読みになったあとは、必ず保存して下さい。

アツデン 株式会社

http://www.azden.co.jp e-mail:sales@azden.co.jp

本社 〒181-8533 東京都三鷹市上連雀 1 丁目 12 番 17 号
営業部 TEL 0422-55-5115 FAX 0422-55-0131

PRINTED IN JAPAN 60-34455-01

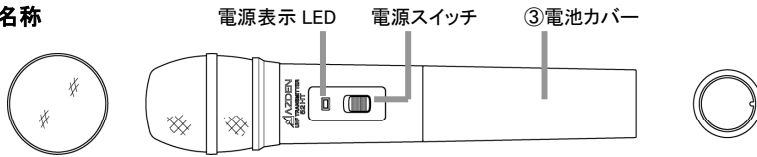
1. 主な特長

- ・混信に強い30チャンネル切替方式です。
- ・他の電子機器の電波ノイズに影響されにくい800MHz帯の周波数を使用しています。
- ・ノイズリダクションを搭載していますので、広いダイナミックレンジが得られます。
- ・800MHz帯特定小電力無線局機器の適合証明を受けたワイヤレスマイクロホンです。

2. ご使用上の注意

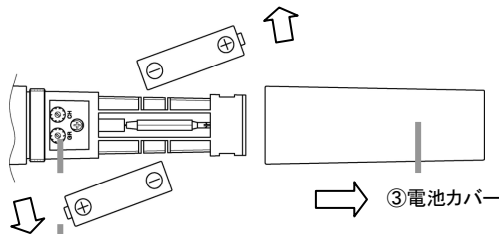
- ・本機は国内専用機です。海外での使用はできません。
- ・電池のセットや交換は必ず“電池の交換の仕方”にしたがって行ってください。
- ・マイクの改造、変更等は電波法により禁じられております。改造した機器を使用いたしますと罰せられることがあります。
- ・次のような所でのご使用や保存は故障の原因となりますのでご注意ください。
 - * 湿度の高い場所(風呂場、濡れた床など)
 - * 温度の異常に高い場所(暖房器具の近く、直射日光のあたる所)
 - * 振動の強い所
 - * 埃の多い所
- ・テレビやラジオの近くで本機を使用すると、テレビの画面に色ムラが出たりラジオから雑音ができることがありますのでその時は本機を遠ざけてください。
- ・本機の近くに大型トランスを持つ機器がある場合、ハム(うなり)を誘導することがあります。
- ・マイクに貼付された証明シールは、剥がさないでください。シールが付いていませんと技術基準適合証明の効力が消滅します。

3. 各部の名称



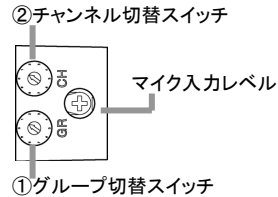
4. 電池交換の仕方

- ・電池カバーを左に廻してください。電池収納部ができます。電池を矢印の方向に押しながら引き出してください。
- ・電池の交換のときは電源スイッチを必ずOFFにしてください。



5. チャンネル設定の仕方

- ①グループ切替スイッチ
- ②チャンネル切替スイッチ
送信チャンネルを切り替える時に使います。グループ切替スイッチでグループ番号を、チャンネル切替スイッチでチャンネル番号を選びます。
- ③電池カバー
反対方向に廻しますとチャンネル表示スイッチがみえます。



* チャンネルを設定する時は、必ず電源スイッチをオフにして行ってください。オンのままチャンネルを切り替えると故障の原因になります。

6. チャンネルについて

- ・使用周波数は周波数帯、グループ番号及びチャンネル番号であらわした3個の記号で表します。

イ … 周波数帯を表す信号です

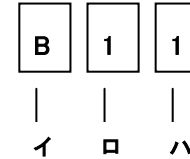
B : 800MHz

ロ … グループ番号の表示

1 ~ 6

ハ … チャンネル番号の表示

1 ~ 6



- ・これらのチャンネルは混信を避けるため、6つのグループに分かれています。同一場所での使用の時は各セットを同じグループ番号にしてください。最大6セットまで使用可能です。グループ番号が異なると混信や妨害が発生する恐れがあります。

B型周波数

バンド連番	送受信周波数 (MHz)	グループ番号					
		1	2	3	4	5	6
1	806.125	B11					
2	806.250		B21				
3	806.375	B12					
4	806.500		B22				
5	806.625			B31			
6	806.750				B41		
7	806.875			B32			
8	807.000		B23				
9	807.125	B13					
10	807.250						B61
11	807.375			B33			
12	807.500				B42		
13	807.625					B51	
14	807.750	B14					
15	807.875		B24				
16	808.000				B43		
17	808.125					B52	
18	808.250			B34			
19	808.375					B53	
20	808.500		B25				
21	808.625			B35			
22	808.750					B54	
23	808.875		B26				
24	809.000	B15					
25	809.125				B44		
26	809.250			B36			
27	809.375				B45		
28	809.500	B16					
29	809.625					B55	
30	809.750				B46		

7. 使い方

◆チャンネル確認

- ・ワイヤレスマイクとレシーバーの相互の機器のグループ番号とチャンネル番号が合っているか確認してください。

◆電源 ON

- ・電源スイッチを ONにしてください。電源表示LEDが緑色に点灯します。
- ・電池が消耗してくると電源表示LEDが赤に変わり消灯します。赤に変わったら新しい電池と交換してください。
- ・連続使用での電池の寿命は、アルカリ電池で約8~10時間です。

◆電源 OFF

- ・ご使用後は電源スイッチを元の位置に戻してください。